

# news 88

第13号  
2001年12月

株式会社 **プリマ楽器**

〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-1-8  
TEL 03-3866-2221 (業務部) TEL 03-3866-2224 (営業部)  
FAX 03-3866-2222 http://www.prima-gakki.co.jp/

札幌営業所  
〒060-0031 北海道札幌市中央区北1条東9-11-50  
TEL 011-219-7121 FAX 011-219-7115

## ♪「譜面づら」ということ♪



たくぼゆういち  
田久保裕一

業界用語ですが、よく「譜面づら」という言葉を耳にします。「譜面」とでも書くのでしょうか。指揮者の仕事はその大半が勉強に費やされます。目の前にある楽譜は単なる記号でしかありませんから、その楽譜に込められた作曲家のアイデアを探り出し、イメージをふくらませます。モチーフの処理、フレージングに加えて、とくに和声の分析は欠かせません。内面的な音楽表現に直結するからです。音楽の中でどこが緊張しているのか、またその緊張がどこまで続くのか、どこが弛緩かを見極めていくのです。指揮者は指揮台に立った瞬間に100パーセントの主張ができあがっていないと見ればならず、譜面づらだけでは、すぐにオーケストラの楽員に見破られてしまいます。

指揮者とオーケストラは協力し、刺激をしいながら、ひとつの曲を仕上げていくわけですが、この関係は指導者と生徒に置き換えることができるかもしれません。ただ大きな違いは生徒たちは純粋無垢ゆえに、先生の発言を鵜呑みにしてしまうこと。学校の音楽教師の経験のある私は、このことを身をもって感じてきました。現在の私の指揮のレッスンは、ほとんどが楽曲分析からはじまります。仕事柄多くの音楽教室の先生方や学校の先生方に指揮法をお教えする場面があり、導入で子供のためのピアノ曲集を教材にしています。たとえばブルグミュラーにしても、楽曲を深く掘り下げて勉強すればするほど、とても子供が弾けるような簡単な曲ではないことに気づきます。時に感傷的であったり、望郷の念を抱いたり、ものすごい色気を感じる時にも。「子供のための～」という題名のついた曲集でも、非常に高度で成熟した音楽性を要求されるものです。

それを子供たちにどう伝えていくか。譜面づらだけ弾けて花丸をあげてしまっただけでは、子供の表現力は高まらず、音楽的な満足度も低いもので終わってしまう。ただ子供たちの生活の中から、ねばり強くがんばるという行為が消滅してしまっている昨今、どんな工夫をしてレッスンを組み立てていくかが教師の手腕の見せどころでしょう。

### プロフィール

東京学芸大卒。12年間の公立学校音楽教師を経て指揮者に転向。94年ドイツ・ニクレスク国際指揮者コンクールにてグランプリを受賞。国内のオーケストラを多数指揮するほか、海外でも活動の場を広げている。またアマチュアオーケストラや合唱団の指導に尽力するほか、各地にて音楽講師を対象とした独特の指揮法のレッスンを展開する。日本指揮者協会会員。東京指揮研究会代表。千葉県在住。

## 今月のNEWSな 楽譜 & グッズ

### ★音楽之友社

#### ●ピアノとあそぼう

それぞれの表現を見つける音楽教育  
柴田礼子著 定価(本体1800円+税)  
ピアノに興味のある人すべてに捧げる、子どもと大人のあそびの本。



#### ●新編 音楽中辞典

発売記念特別定価 本体4800円+税  
(特価期限2002年7月末日 以降本体5500円)  
A5判 約850頁 2002年2月発売予定

項目数約8000。あらゆる読者の期待に答えられる内容の新時代の音楽辞典です。1冊で全分野を網羅、引きやすい見出し、最新の研究成果を反映、わかりやすい説明、主要作品表、譜例、図版多数。

#### ●ピアノで弾くっておきのクラシック2

菊倍、48頁 定価本体1000円+税 12月下旬発売予定 友社編  
人気シリーズ第二弾。

#### ●バルトークピアノ作品集 2

バップ晶子 校訂・運指 菊倍判 88頁  
定価本体1600円+税 12月下旬発売予定

気鋭のバルトーク研究家 ピアニストのバップ晶子が初版や改訂版他多くの資料を綿密に比較検討した校訂判。巻末に詳細な作品解説付き。バルトークが教育目的のために作曲した10のやさしいピアノ小品集、ピアノの初心者のために、ルーマニアのクリスマスの歌以上3つの作品集を収載。

### ★(株) ショパン

#### ●ショパン増刊号 日本の音楽コンクール全ガイド2002年版

判型B5判 左開き横組み 約350頁 定価: 本体2000円+税

さらに中身が濃くなり増補決定致しました。コンクール件数415件。頁数も増加して納得の1冊。ジャンル別インデックス、地域別インデックス付き。資料編には過去の審査員、入賞者掲載。

### ★(株) 東音企画

#### ●効果的なピアノ指導法

Bastien著 定価(本体4800円)

暗譜、運指法、コンクールの準備、新しい音楽の時流に乗り遅れないために、ピアノメソッドと指導法に関する比較考察、ビジネスとしての教室運営のノウハウなど広範囲に及ぶ内容です。指導法に関するこの著書は、勉学中の大学生に限らず、すべてのピアノ指導者の方々の座右の書となる事でしょう。



### ★ヤマハミュージックメディア

#### ●華麗なる二台ピアノのための曲集3

菊倍判 64頁 予価1800円 12月上旬発売予定 中級、上級

演奏会でのアンコールで弾きたいとのご要望も高かった2台ピアノのための曲集です。テレビでお馴染みの曲を中心にセレクトしました。弾き応えもばっちり。

#### ●ハム太郎 & スヌーピーの月謝袋

とっこ ハム太郎/月謝袋(レッド) 1セット10枚入り 400円  
12月下旬発売予定  
スヌーピー/月謝袋(ブルー) 1セット10枚入り 400円  
12月下旬発売予定

ハム太郎、スヌーピーの仲間が増えました。

### ★全音楽譜出版社

#### ●連弾とお話しによる どうぶつたちのピアノ・フェスティバル 導入者のために

音楽とお話しアーリーシア・ジョーナス  
絵-クリスティーナ・ブルジェワ 訳-秋本有子  
菊倍判 48頁 定価 本体1300円+税

全くの初心者のために書かれた連弾(アンサンブル)のテクニックとその練習方法を楽しいお話しと演奏で学ぶピアノ小品集です。著者アーリーシアジョーナスは現在アメリカ在住の作曲家。ピアノ教育家。

#### ●12星座から生まれる神秘のメロディー

星の音楽 ピアノのために  
神山純一 作曲 林 完次 写真  
菊倍判 64頁 定価1300円+税

既刊「水の音楽」に続くネイチャーヒーリングピアノの第二弾です。

星座の形をそのまま音楽にして話題となったCD「神山純一 エトワール」のピアノ曲集です。



## ピアノ指導の現場から

### ◆◆音・息・心のハーモニー◆◆

～アンサンブルの魅力と意義～

「自分の音をよくきいて!!」日頃レッスンの中で何回唱えていることでしょうか。でも生徒は「きいているよ」と答える。「聞く」と「聴く」の相違なのだろう。どうすれば「聴く」にすることができるか?

ピアノを弾くという事は、指、手、身体や頭が魔法使いにならないと上手に弾けないのではないかしらと思うほど、多種、多様な能力が要求されます。そのせいか、「聴く」という事がいつも後まわしにされたり、そっぽ向かれてしまうのかしら。あるフレーズ・音楽にふさわしい音を作り出せるテクニックのためには「聴く」という一番大切な課題をどのようにクリアしていくかが鍵なのに。「聞く」から「聴く」に育てるための一番の近道は、2人いれば出来る連弾導入が子供たちにとっては何より魅力的なのです。一つの音楽を2人で分担して作り上げていく道中に要求される、いろいろなアンサンブルのための約束ごとを一つ一つ実現していく間に「聴く」という能力が自然に育まれていくのです。連弾のためには少なくとも、自分のパートに責任をもち、その上にアンサンブルの約束を一つ一つ提示し、クリアしていく過程で、出だしを合わせるための呼吸、左右のバランス、フレーズ、ダイナミクにお互いの耳で「聴く」「感じとる」という集中力が要求されます。ペアを組む相手によって、そこに表現される音楽、また合わせやすさ等全くちがいが、それが何故か?という疑問を持ち、相手の演奏・練習の中からヒント・刺激を受けたり、与えたりします。そして、楽しみながらタッチ、バランスのメカニクから、ニュアンス・構成・音色等の音楽的力をマスターすることは、個人レッスンで口うるさく注意されるより、自発的な意欲を持ち、自ら吸収するという面からも効果的です。最近では少子化の時代で一人っ子も多く、兄妹姉妹との日常生活の中で自然に育つべき社会性の発育が遅れ、自己中心的な思考と行動のために人格的な欠陥をもって成長する例が少なくありません。「連弾」には、「協調性」と「自己主張」が丁度よいバランスでミックスされて音楽として表現された時にこそ「調和」と「個性」の両面をもった音楽が誕生します。ピアノを学ぶ中で「連弾」というアンサンブルを通して自分自身を主張しながら、相手との協調性を学びとってもらうためにも、大いに活用すべき価値、効果が期待できるものです。

導入期から成長に合わせて、易しい曲でアンサンブルのポイントを学び、難しい曲へのチャレンジも二人三人だからこそ、工夫も意欲も倍増するものです。他人の音を聴くという事は、意識と集中力を極度に要求され、そこで自然に育まれた力がソロに活用されれば連弾の意義も倍増です。更にもう一歩発展させ、他楽器とのアンサンブルで各々の楽器特有の特徴を知り、発音のメカニズムから自分のピアノの中に「音色」というタッチのパレットを増やす事が出来れば、アンサンブルの楽しみも音楽の世界も広がるのではないのでしょうか。

#### プロフィール

国立音楽大学卒業。社団法人 全日本ピアノ指導者協会評議員、課題曲選定委員長。ピティナ・ピアノコンペティションに毎年多くの成績優秀者を輩出し、1996年最多指導者賞・1999年トヨタ指導者賞受賞。従来のレッススタイルにこだわらない姿勢は生徒のレッスンにピアノプレーヤーを積極活用するなど独創的。特に連弾を取り入れたレッスンには定評がある。



えさきみつよ  
江崎光世

## ～連載～ ピアノレッスンの今後

♪♪♪♪ Music Key Lesson レポート ♪♪♪♪

岩瀬洋子・田村智子

今回はミュージックキーより最新情報です。

日頃、音楽の仕事に携わってしましてお役人様のお役にたてないだろうか...と漫然と考えておりました。最近特に目や耳にします、凶悪事件やいじめ、虐待そして極めつけは戦争。心が痛むことばかりです。みんなが心休まる音楽を聞いたり、歌ったり、演奏したりする時間の余裕が持てたら...心に余裕があったらイライラは減り、めめごとでもぐっと少なくなるのではないのでしょうか。

とにかく現代人は心が乾いているのでは...と思えてなりません。音楽が私達の心を優しく包んでくれたら...そんな思いを一杯込めた1冊の本が出来上がりました。それは“だれでもすぐに歌える「日本の童謡」”という本です。簡単な英語で日本の童謡を歌えたら...という素朴な願いが出發でした。ところが問題が山積みで、思いついてから3年目にやっとCD付きの本として出版されました。当初の計画は当然白黒印刷でした。しかし美しい色で描かれた挿絵を見て感激、なんとかカラーでできないのか...大幅な予算変更で愕然!しかし大決心の末、カラー印刷に踏み切りました。できあがった本を見たときには「ああ、やっぱりカラーにしてよかった!」と心から納得できうれしさがこみ上げてきました。日本人の心をメロディーに乗せ、国境を越え多くの方々を知って頂けたらどんなにステキでしょう。しかも英語と日本語の両方で歌えたら楽しいですね。ささやかではありますが、こんな形の国際交流にもお役に立てただけならと思いますが、残念なことにはこの本は店頭と並べることができません。ご興味をお持ちのみなさまは是非ご連絡ください。早いもので、今年もあとわずかですが、この本を、クリスマスプレゼントさせていただきます。(先着10名様) どうぞみなさまお体大切に良いお年をお迎えください。

だれでもすぐに歌える「日本の童謡」CD付き 2300円(税別)

(ミュージックキー出版: Tel/Fax 0559-89-3900担当: 植松)

#### ☆☆☆講座のご案内☆☆☆

##### ●魅力的なピアノ教室実現のための

「導入指導マスター講座」

講師: 岩瀬洋子

〔日時〕12月13日(木) 9:45~12:00

「演奏に活かせる画期的な(リズム/ソルフエ/聴音)指導」

1月17日(木) 9:45~12:00

「即効・短時間・集中力で確実なテクニックをつける指導」

##### ●「アルフレッドピアノ講座」

講師: 田村智子

基礎コース・レベル3,4〔日時〕12月13日(木) 9:45~12:00

導入コース・レベルC〔日時〕12月14日(金) 9:45~12:00

〔会場〕東京芸術劇場第5会議室(池袋駅西口徒歩3分)

〔お問い合わせ〕

ミュージックキー: Tel/Fax 0559-89-3900担当: 植松

## ここだけのNEWSなCD

廻由美子(ピアノ)/

モーツァルト 最後のソナタ

LIVE NOTES ナミ・レコード WWCC-7400 ¥2,940

諫山 隆美

(いさやまたかよし 音楽評論家)

このCDにはモーツァルトのピアノソナタの最後の5曲、通し番号にして第14番から第18番、ケツェル番号にしてKV.457~576が収録された、特に珍しくもないCDです。しかし、演奏が凄いです。以前のこのコーナーでも取り上げた内田光子さんのような他の日本人とは

別格の実力を持ち活動を展開しているならばともかく、日本国内を本拠として邦人演奏家でも、ここまでのオリジナリティを發揮した演奏を披露しているのは、極めて珍しいと言えるでしょう。

廻由美子は、桐朋学園卒業後アメリカに渡りインディアナ大音楽学部で学び、1984年に東京でデビューしています。これまでもコープランド&ガーシュウィン、ハイドゥン、J.S.バッハ、ショパン、バルトーク、スカルラッチィなどさまざまなジャンルの作品をリリースしています。こうした幅広さが、モーツァルトに対してもフレッシュな接し方が出来るのかも知れません。

さて彼女のモーツァルトは、歌い方が実に新鮮で、斬新なアイデアに満ちあふれ、しかしモーツァルトとしての形は失わないギリギリの絶妙なところを聴かせています。非常に軽やかに過ぎ去るところもあれば、一歩間違えば野暮ったい寸前の大胆な重みをリズムに与えたり、微細な間がメロディーに生命と知性を与え、全体に新しい感覚で貫かれています。しかし彼女は奇を衒うのが目的ではなく、モーツァルト作品を見つめる視点の多様性と洗練に彼女の目的が見えてきます。

ピアノ指導者にとって、子供が表面の現象だけを真似するわけにいかない演奏ですが、そうした表面よりも一歩奥に入ったところに存在する魅力を聴き取る、そんな能力も今後は大いに要求されていくでしょう。もちろん、ピアノ学習者のみなさんにも おすすめの演奏です。単に変ったモーツァルトだと済ませるのではなく、これを聴いてどう感じるか、素直な感性を養うのに最適な演奏とも言えるでしょう。

#### プロフィール

現在「ムジカノーヴァ」誌巻頭カラー演奏会評、「ショパン」誌演奏会評、「音楽現代」誌CD新譜批評に執筆する他、コンサートのプログラムノートやCD曲目解説などを手がける。1993年にはTAMARAらふ21FM放送のクラシック音楽番組の構成・解説を、1998年より、(社)全日本ピアノ指導者協会主催「W.A.モーツァルトピアノ協奏曲全演奏会」のプレ・レクチャー担当、1999年より池袋東武カルチュアスクールでピアノ音楽史の講座を担当して現在も続行中。2000年10月はワルシャワで開催されたショパン国際ピアノコンクールの全演奏をホームページ上で即日レポートを公開、大きな注目を浴びる。